GOVERNOR's Monthly Letter

インスピレーションになろう

国際ロータリー第2580地区ガバナー月信 vol.7　2019年1月号

RI会長テーマ「Be The Inspiration＝インスピレーションになろう」を考える

地区ターゲット「研修と活性化」《その7》

国際ロータリー第2580地区
2018-19年度ガバナー
松坂　順一

2018年9月7日　東京城北RCを公式訪問時に服部晶子会員と。
詳細は9Pのトピックスをご覧ください。（写真は一部を加工してあります）

【職業奉仕】月間

今月は職業奉仕月間です。2014年11月のRI理事会の決定により、10月から1月に変更されました。一部には、RIが職業奉仕を軽視する表れと発言する方もおられます。しかし、別の視線からみればガバナー公式訪問やIMもほぼ終了し、会長などクラブ運営側に余裕が生まれる1月にロータリーの五大奉仕部門のひとつである職業奉仕について、クラブ全体で考えるいい時期だと思います。職業奉仕は他の地域奉仕団体にはない奉仕部門であり、ロータリー活動の特色となっています。2016年の規定審議会では、標準クラブ定款の職業奉仕の説明に『クラブが開発したプロジェクトに応えることが含まれる』が加えられました。従来の職業奉仕は個人奉仕という概念が主流でしたが、団体奉仕という概念が加えられました。私見ですが、日本では江戸時代からの“商道徳”とロータリーが唱える“職業奉仕”に類似性があったために、独特ともいえる進化をしたのかも知れません。個人奉仕に団体奉仕を加えることによって、職業奉仕に多様性を与えると思います。会員の皆様はどうお考えでしょうか？

【『研修と活性化』の重要性】

10月～11月にかけてガバナー補佐と地区クラブ奉仕委員会の共催で分区別『会長・クラブ奉仕委員長会議』を開催いたしました。目的は単年度の会長・幹事の会議ではなく、クラブの継続性を意識しながら、RLIに準拠したテーブルディスカッションを行うことでした。参加したメンバーにRLIとは一体どういうものなのか体験していただき、またディスカッションリーダー（DL）を務めていただいたガバナー補佐や地区クラブ奉仕委員にとってはDLのスキルアップを図ることを念頭に地区クラブ奉仕委員長に今回の会議をお願いいたしました。「ロータリーにおけるリーダーシップとは？」、「自クラブの長所・短所は？」、「新入会員研修は必要か？」という題材で議論したと思いますが、クラブのシニアリーダーにとって必ず考えなければいけないものだと思っております。とくにクラブ活性化の一歩になるのが、「クラブ分析」だと確信しております。会長ノミニーの皆様には2月より開催される当地区主催のRLIにご参加をお願いいたします。あと残り半年、活力あるロータリー活動をしようではありませんか！

1月号のINFORMATION

◆ガバナー月信
1P ガバナーメッセージ
2P 月間テーマ
3P From Assistant Governors
4P 幹事・副幹事だより
5P 地区委員会活動報告
6～7P IM報告
8P 地区行事予定表1月分
9P トピックス
10P 訃報　認証者情報　会員数　編集後記
◆ガバナー月信資料
2P ロータリー文庫通信 374号
3P コーディネーターNEWS 1月号
4～5P ハイライトよねやま 225号
6～7P 2018～19年度地区大会のご案内

―― 月間テーマ ――
『職業奉仕』

ロータリーの原点「職業奉仕」人を育てる

2017-18年度地区職業奉仕委員長
林　茂男
(東京ベイRC)

ロータリーの発祥は「職業人の人づくりと親睦の会、それに相応しい人を、良き仲間を増やそう」の集まりで始まりました。そして自ずと精神的にも物質的にも満足が得られると考えて今日に至りました。やがて綱領(現・目的)ができ、幾種の基本原理を作り、その実践として「職業奉仕」が生まれてきました。現在でも「目的」の第２に「職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること」と記されております。

五大奉仕部門の「職業奉仕」にも「事業および専門職務の道徳的水準を高め、品位ある業務はすべて尊重されるべきであるという認識を深め、あらゆる職務に携わる中で奉仕の理念を実践していくという目的を持つものである」とあります。

この内容は「目的」に、「倫理基準」と「高潔」、「職業奉仕」に「道徳的水準」と「品位」と説かれております。それに加えて、目的の第１には「知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること」とあり、倫理と品格を備えた会員と仲間を増やし、その運動を広めよう、強めよう、と促しています。

つまり、ロータリー運動は「職業奉仕」を中核として、「倫理、道徳を守る人が世の中を正常化し、明るくしていく」ということです。他の奉仕、慈善団体にはない、ロータリーのみにしかない精神的奉仕であり、いままでのパストガバナーの方々が言う「変えてはならない倫理思想」であり、実はロータリーの原点だと思います。

佐藤千壽パストガバナーは、職業奉仕は「Way of life」と、四つのテストのことを「幸せになりたいと思ったら、先ず人を喜ばせ給え」、神守源一郎パストガバナーは「職業に誇り、愛情、責任を」、廣畑富雄パストガバナーは「相手のためになる職業を、高い倫理性のもとに営み、長い目で見ると信用を増し、企業の繁栄、精神的にも、物質的にも満足が得られる」と仰っておられます。深川純一パストガバナーは「ロータリーの職業奉仕は世のため人のために奉仕する心と職業を営む心は同一の心」であり「ロータリアンが職業を通じて如何に生き抜くか・・という“生き様”だ」と言っておられます。

日本にもロータリー以前の江戸中期より石田梅岩の「商いと道徳の融合」、近江商人などが説く学問がありました。後に渋澤栄一の「論語と算盤」に繋がり今日に至って居ります。

アメリカと日本ロータリーも、この思想、精神で歴史を綴ってきたことは間違いありません。
強調したいのは、職業奉仕のあるロータリー運動は「ロータリアンに奉仕の心を授ける団体、倫理を提唱していく団体で、心の開発を第一義とする団体」だと言っているのです。簡単に言えば、ロータリークラブは「品位、品格、高潔に、自分を高め、人とも育て合い、倫理と奉仕の心を持つユーモアを備えた人々の社交クラブ」だとも言えるのです。

私もロータリーの原点たる職業奉仕を学び、魅力を感じ、自己研鑽の糧としております。共に真義を探究し続けていこうではありませんか。

From Assistant Governors

謹賀新年
今年もよろしくお願いします

◆中央分区

井上貴夫ガバナー補佐 (東京神田 RC)

上半期は、千代田６クラブのクラブ訪問、松坂ガバナーの公式訪問随行、I .M. では「ロータリーの親睦」をテーマにしました。千代田６クラブだけのこじんまりとした会でしたが親睦会にはミス日本酒にもご参加いただき皆様にもお楽しみいただけたと思っております。下半期は、２月21日の地区大会がビック・イベントですが今年もロータリーを楽しみたいと思います。よろしくお願いいたします。

八木敏廣ガバナー補佐 (東京新宿 RC)

1. 新年の抱負：担当する新宿５クラブの更なる活性化に尽力したい。
2. 今後の活動方針：①クラブ会長が今年度掲げた活動計画への支援②クラブが今年度掲げた寄付目標達成への支援③新宿５クラブ共同社会貢献プロジェクトのロードマップの作成④クラブ中期目標（３年計画）立案への支援⑤次年度への円滑な引継ぎとします。

小川光生ガバナー補佐 (東京城北 RC)

就任して半年、一昨年からガバナー補佐研修と RLI 研修を受け、昨年 7 月よりガバナーに同行して各クラブの訪問とクラブ協議会に出席、受け持ち 5 クラブ参加での I.M.、振り返る暇も無く過ぎ去りました。後半はクラブ訪問、会長幹事会とスケジュールにゆとりを持って任務遂行したいと考えています。

◆北分区

大野利美知ガバナー補佐 (東京上野 RC)

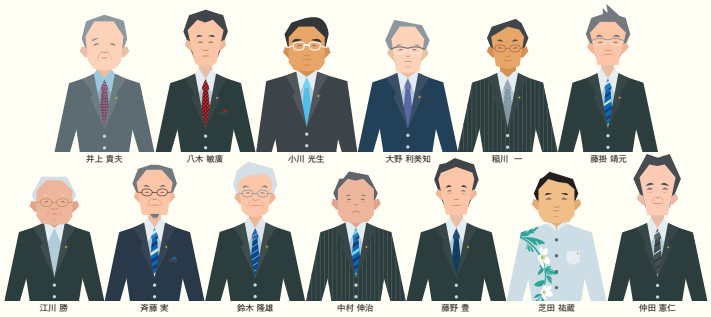
クラブの将来を見つめる時、増強も研修も必要な要素です。そして将来を意識するときは現在の足元を見直します。将来を語る事で現在を楽しくしていけるような気がします。今年は、クラブの将来を議論したいと思います。

稲川　一ガバナー補佐 (東京豊島東 RC)

担当するクラブへの公式訪問も早々に終わり、IM も無事に開催することができました。･･･と、言ってもまだ半分経過したにすぎません。残りの半分は、クラブ訪問で会長、幹事の皆さんとさらなる融和を図っていきます。

藤掛靖元ガバナー補佐 (東京浅草中央 RC)

2019 年の干支は己亥、クラブのビジョン実現に向けクラブの内なる充実とメンバー個人の充実を図り次の段階を目指す年と言えます。その為に私自身しっかりと足元を固め自己の更なる「活性化」を図りたいと思います。担当させていただいておりますクラブの皆様、よろしくお願いいたします。



◆東分区

江川　豊ガバナー補佐 (東京足立 RC)

ガバナー補佐に就任して、早や半年が過ぎますが、この間に各クラブの会長・幹事との懇談、ガバナーの公式訪問ではクラブ協議会への参加などを通して、クラブの活動方針・活動計画・活動状況についてその片鱗は窺えました。今後は、各クラブを再度訪問して、上記の実施状況を確認して、問題点があれば協議の上、是正できればと思っております。

斉藤　実ガバナー補佐 (東京臨海 RC)

新しくクラブを１つ立ち上げることができました。ロータリアンしかできない究極のロータリー事業は、新クラブ設立という拡大事業ではないでしょうか。今後の活動方針もクラブの充実と活性化の為に増強に協力をしていきたいと思っています。やはり何と言っても主役はクラブです。

鈴木隆雄ガバナー補佐 (東京江東 RC)

ガバナー補佐の役割は、ガバナーとクラブとの『夢の架け橋』となることです。あと半年、この点に留意しながら、活動していきたいと思います。

◆武蔵野分区

中村伸治ガバナー補佐 (東京東久留米 RC)

上半期を振り返りますと、地区ターゲット「研修と活性化」を受け、武蔵野分区 I.M. では、本気で「研修」に取り組むことができたのでないかと思います。下半期は I.M. の研修成果をもとに、分区内クラブ会長のみなさんとご一緒に、現在の分区に必要な「会員拡大・会員増強」に努めて参りますので、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

◆多摩分区

藤野　豊ガバナー補佐 (東京武蔵村山 RC)

「行動と感動」ロータリーの正しい知識と理解をもって！が本年度の多摩分区のターゲットです。一人ひとりがロータリーを素直に理解でき率先して行動ができるよう学ぶ。その継続が活動の方針であり、新年の抱負といたします。

◆沖縄分区

芝田祐蔵ガバナー補佐 (コザ RC)

沖縄分区のガバナー補佐を務めて半年が過ぎ、RLI の導入を地区で取り組む事によって益々ロータリーを理解し良さが分かると思います。今、ロータリアンとしての自覚を持って「超我の奉仕」原点をお互いに見つめ合う事が大切だと思います。今年度のガバナーの研修がまさに、インスピレーションの年度になり、やる気と本気をバネにして分区が、地区が、“いのしし”のように突き進む年にしたい。
I TRY RLI!!

仲田憲仁ガバナー補佐 (那覇北 RC)

今年度はガバナー公式訪問時に取りまとめた、各クラブの活動状況、問題点、将来像を一覧にして沖縄分区の現状総括として全体で認識し、次年度以降に繋げていきたいと思います。

幹事・副幹事だより

あけましておめでとうございます
ガバナー公式訪問ではお世話になりました
今年もよろしくご指導のほどお願い申し上げます

地区幹事　今井　忠 (東京臨海 RC)
1 月 9 日の東京葛飾東 RC をもってガバナーの公式訪問が終了します。会長・幹事・役員の皆様には大変お世話になり心より御礼申し上げます。ガバナー補佐が増員されましたが I.M. は成功裡に終わられたと伺っています。地区委員会の運営も大変スムーズで、担当副幹事のサポートも行き届いていたようです。私は地区幹事就任以来、ビッグイベントの地区大会 (2 月 20 日、21 日) の開催に向けて綿密な準備を進めています。ホストクラブである東京練馬西 RC の小原地区大会実行委員長を筆頭に実行委員会の皆様とともに、地区幹事団も総力を挙げて大会参加者 3,000 余名がエンジョイできる大会運営をめざします。残りの半期もよろしくご指導ください。

地区副幹事　井上義勝 (東京葛飾東 RC)
来期も米山奨学委員の一人として、奨学生を応援していくことになりました。まずは 2 月 19 日に米山奨学生期間修了式が予定されています。今後も米山奨学生として誇りを持ってもらえるようなサポートをしてまいります。

地区副幹事　神谷　恭 (東京葛飾東 RC)
恭賀新年、気持ちを新たに残り半年間、松坂ガバナー年度を副幹事として恥ぬように務めさせていただきますので皆様本年も変わらぬご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

地区副幹事　岩楯常夫 (東京葛飾東 RC)
半期が終わり平成最後の年、また還暦を迎え人生を振り返り新たな一歩を踏み出して行きたいと思います。「今後の活動方針」は松坂ガバナーの地区ターゲット「研修と活性化」を踏まえて、「自己の活性化」と題し、ロータリーアンとして成長できるよう努力していきたいと思います。

地区副幹事　佐藤文則 (東京四谷 RC)
ガバナー月信を担当して、自分自身のロータリーに対する知識の浅さを痛感しました。皆様から原稿をいただいて月信に掲載するプロセスが 7 か月分経過しましたが、残る 5 号もロータリーを勉強させていただける機会があることに感謝いたしております。

地区副幹事　横山義文 (東京北 RC)
今年は初めての奉仕活動情報交換研究会が、田中社会奉仕委員長を中心に、番町小学校で開催されます。どの奉仕活動を発表するかは地区大会での皆様の投票に掛かっております。ぜひ皆様、地区大会での投票お願いいたします。

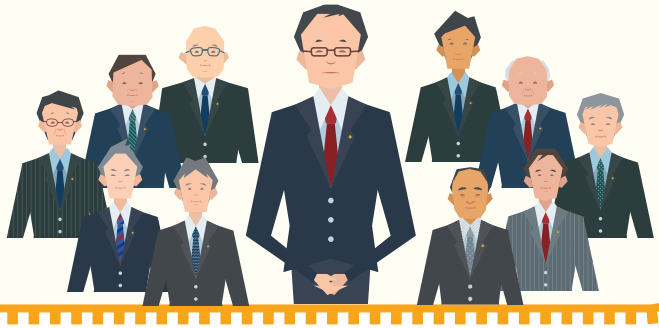
地区副幹事　瀧澤一郎 (東京葛飾中央 RC)
ローターアクトを基軸として、若者たちへの入会促進と、ローターアクト終了後、ロータリークラブ入会に至るまでの奉仕の道筋を育て、ロータリー運動に若い力を注ぎたい。

地区副幹事　藤本誠一 (東京東久留米 RC)
本年度のロータリー活動も折り返し地点を迎え、各クラブ、地区ともにそれぞれの活動の成果を測る時期となりました。より良い成果が得られますよう、皆様とともに努力して参る所存です。

地区副幹事　飯村雅洋 (東京武蔵野中央 RC)
ガバナー公式訪問は、武蔵野分区全クラブと多摩、沖縄分区の一部のクラブ に随行して各クラブの活動を理解いたしました。今後は、担当副幹事として、2 月２０、21 日に開催されます地区大会を、ガバナーの意向を反映させた意義ある大会になるように努めております。また、6 月 2 日からのハンブルグ国際大会へ、地区国際奉仕委員会と協力して、150 名を超える登録並びに、ガバナーナイトが盛況になりますよう活動しております。

地区副幹事　山本智治 (東京東村山 RC)
さて、昨年の今ごろは何をしていたか？　そうです、次年度地区副幹事が内定し毎月、四谷まで定例打合せに通っていたのを思い出しました。地区副幹事を受けてしまったが本当に務まるか、会社の仕事はうまく回るかな、等との不安に駆られてスタートをした記憶が蘇って来ます。残り半年、力不足では在りますが皆さまと共に力いっぱい頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

地区副幹事　新垣淑典 (那覇 RC)
松坂年度が始まってはや６か月。あっと言う間、ではなく非常に濃厚な半年間を過ごしました。ロータリー歴の浅い私が在京のロータリアンの先輩方と共に活動させて頂き、今更ながらではありますが日々勉強の毎日を過ごしています。残り任期６か月、微力ではありますが全力で取り組んでまいります。今後ともご指導ご鞭撻をお願いいたします。



地区委員会活動報告

職業奉仕を学べば企業は繁栄する

地区職業奉仕委員会
委員長
大牟田 文哉
（東京後楽RC）

当地区の職業奉仕委員長を拝命し、地区並びクラブのメンバーにロータリアンとして職業を通して奉仕を語ってまいりました。ロータリーに入会することを承認された皆様方は、地域・業界等でリーダー的な存在であることは言うまでもないと思っております。そこで今一度ロータリーの職業奉仕とは何かと、心に問いかけてみてください。1920年東京ロータリークラブが日本で初めてRIより承認され日本のロータリー活動が始まりました。多数の先人の功績により色々な奉仕活動が継続されています。米山梅吉翁の功績を受け継ぎ米山奨学事業が継続され、青少年交換プログラムやロータリー財団活動も盛んにおこなわれております。会員の方々が自らの経営される企業・団体を通しての社会に対する奉仕活動すなわち企業の社会的信用、顧客に対する思いやりの精神が出来ているからこそ、経営される企業・団体が社会的に認知され繁栄されています。職業奉仕を学べば企業は繁栄するということです。佐藤千壽パストガバナーが引用されてますジャック・ブライド氏の発言「職業奉仕は、我々がその職業に於いて、または職業を通して他人に幸福をもたらすことであり、他人に奉仕することである」この一文をよく理解されることを願います。また講師としてお呼びした廣畑富雄パストガバナーも「相手のためになる職業を、高い倫理観の元に営み、永い目で見ると信用を増し、企業の繁栄、自分の幸福に通じる」とおっしゃっております。自分の品位品格を高め自分の職業に生かしていただければ幸いです。

クラブ内での意見の対立から来る「ギクシャク」した関係を倫理観を持って解決をしていくことが重要と思います。上野操パストガバナーが言われている「ロータリーの奉仕活動の本質は倫理運動である、倫理運動は人間関係を改善する、いわゆる人と人の間柄の美学」（人間の学としての倫理学・和辻哲郎）を持って、クラブフォーラム等で話され風通しの良いクラブ活動、ロータリーライフをと願っております。

最後に深川純一さんの昨年の講演より次の文を引用させていただきます。

スイスの片田舎での話でありますが、お婆さんが笊の中に羊の毛を入れて、それを綺麗な小川の流れに浸して洗っていました。そこへ神父さんが通りかかりました。『お婆さん。貴女は、毎週日曜日に教会に来て私の話を聞いているから、さぞかし、善い話を沢山覚えただろうね。』と言いました。するとお婆さんは、『ところが神父さん。幾ら善い話を聞いても、すぐに忘れてしまいますから、何も覚えていませんよ。でも、私は、それでいいと思いますよ。神父さん。この笊の中を見てください。笊の中には、ドンドン水が入って来ますが、すぐ笊の外へ流れ去って行きます。しかし、そのために笊の中の羊の毛は、こんなに綺麗になっているではありませんか。私も神父さんの話を聞いては忘れ、聞いては忘れてしまいますが、それで私の心も少しは綺麗になっていると思いますよ。』というのであります。

この話は、一体何を意味するのか、と申しますと、聞いては忘れ、聞いては忘れながら、水で洗われる笊の中の羊の毛のように、自分自身が磨かれていく、心が磨かれていく、ということを意味していると思います。

中央分区 IM 報告

井上貴夫ガバナー補佐グループ (6 クラブ)
ホストクラブ：東京神田ロータリークラブ
11 月 15 日 (木)　ホテルグランドパレス
出席：170 名
テーマ：「ロータリーの親睦」
本年度はガバナー補佐が中央分区では 3 人となり、松坂ガバナーの賛同も得てのグループでの開催になりました。当日は千代田区に 2 月に出来た東京丸の内 RC が加わりました。1 部では多田パストガバナーの基調講演をいただき、ロータリーの創始の親睦について検証していただきました。2 部では各クラブの方からそれぞれのクラブの親睦の在り方と、工夫された親睦活動の発表があり、他クラブの活動を知ることができました。3 部は懇親会です。今回は親睦がテーマであり、近年千代田区の 6 クラブの交流の場が無かったこともあり、IM を有効に活用させていただきました。日本酒とワインのブースにミス日本酒の協力もあり、和気あいあいとしたひと時でした。

小川光生ガバナー補佐グループ (5 クラブ)
ホストクラブ：東京城北ロータリークラブ
11 月 9 日 (金)　ヒルトン東京
出席：115 名
テーマ：「わがクラブの奉仕活動」
上記のテーマで、それぞれのクラブが発表し、基調講演は「日本のボランティアとロータリー」のテーマで、衆議院議員の菅原一秀先生に日本のボランテアの現状のお話をいただきました。各クラブの奉仕活動は、東京セントラルパーク RC「震災支援から地元中野区の支援に」、東京練馬西 RC「バギオ・カバルヤン小学校移動図書館寄贈」、東京練馬中央 RC「シューズバンクの 15 年」、東京御苑 RC「クラブの運営」、東京城北 RC「東日本地震災害支援『復興する前網浜の 7 年間』」、5 クラブそれぞれの奉仕活動を、各パネラーから熱のこもった報告があり、これからの奉仕活動にとてもよい刺激と参考になりました。

八木敏廣ガバナー補佐グループ (5 クラブ)
ホストクラブ：東京新宿ロータリークラブ
11 月 30 日 (金) ハイアットリージェンシー東京
来賓 20 名　出席：147 名
テーマ：「新宿 5 クラブ共同社会貢献プロジェクトの今後について」
2011 年 7 月、新宿 5 クラブ会員相互の親睦を図り、共同して新宿地域の社会貢献に寄与することを目的に発足した「新宿 5 クラブ社会貢献プロジェクト」の今後について、参加会員全員でグループ討議をしました。冒頭に新宿区政と区内の現状に精通した慶應義塾大学名誉教授・新宿自治創造研究所所長　金安岩男先生に卓話をいただきました。IM のテーマについて新宿 5 クラブ会員に対して行ったアンケートの集計結果を全員が手元に持って、グループ討議を行いました。会員の総意は概ね事業の継続に賛成であり、当日は取り組むべき具体的な事業の内容・規模などについて、活発な議論が交わされました。次年度以降の新宿 5 クラブ会長幹事会において、共同で社会奉仕活動を考えていく上での貴重な参考資料となることを確信しております。

北分区合同例会・ＩＭ報告

ホストクラブ：東京上野ロータリークラブ
11 月 5 日 (月)　上野精養軒
来賓 40 名　出席：512 名
テーマ：「地域とロータリークラブの未来」
本年度 RI テーマ「インスピレーションになろう」、その実現のため第 2580 地区では「研修と活性化」を掲げました。松坂順一ガバナーによる基調講演で「クラブの活性化」を再確認しました。そして、元駐バチカン大使による卓話「バチカン市国の歴史・今・未来」から未来を創造するヒントを学びました。併催しましたローターアクト活動パネル展示では次代を担う青少年活動への理解を深めました。懇親会では「上野の秋」をイメージしたシャンソン、江戸伝統芸、ピアノコンサート等のアトラクションで盛り上がり、閉会時刻を過ぎても談笑が絶えませんでした。このたびの北分区合同例会が、北分区 16 クラブの親睦を深め、「地域とロータリークラブ」の未来について話し合える有意義な場となりました。

IM 報告 (2)

東分区ＩＭ報告

ホストクラブ：東京江北ロータリークラブ
10月25日(木)　東武ホテルレバント東京
出席：約300名
基調講演：
江川　勝ガバナー補佐「ロータリークラブにおける親睦」
斉藤　実ガバナー補佐「リーダーの器量とは」
鈴木隆雄ガバナー補佐「手続要覧の混乱」
グループディスカッションのテーマ
１.クラブの親睦活動　２.ロータリーの楽しみ方
３.私の奉仕活動　４.私の職業奉仕　５.これからのロータリー　６.ロータリーに望むこと
３名のガバナー補佐それぞれによる基調講演で始まり、参加者全員によるグループディスカッションが行われました。予め希望された６つのテーマ毎に８－１０人程度のグループに分かれて各自が自由に討論し、それぞれが発言できる機会があり、従来にはない参加者自身の満足感が得られたようです。また、事前に行われたディスカッションのためのリーダー・書記研修、更に懇親会時の歌合戦のために各クラブ例会で行われた練習がＩＭへの参加意欲を増したようでした。参加クラブの会員全員によるＩＭとする当初の意図が実現されたＩＭでした。

多摩分区ＩＭ報告

ホストクラブ：東京武蔵村山ロータリークラブ
11月14日(水)　フォレスト・イン昭和館
出席：190名
テーマ：「行動と感動　ロータリーの正しい知識と理解をもって！」
今年度バリー・ラシン RI 会長テーマは「BE THE INSPIRATION」。これを「励みとなる人物になろう」「感化する人物になろう」と解釈しました。松坂ガバナーは「研修と活性化」を地区ターゲットに掲げ、多摩分区は「行動と感動」を分区テーマとしました。研修に依り RC の正しい知識を学び、より理解を深める事が肝要であり、それによって自発的に行動して欲しい。また感動を伴う行動をして欲しい。との熱い思いを具現して誕生から 110 余年の歴史の RC の様々な“変化とこれから”に就いて国際ロータリー第2770 地区パストガバナーで RLI 日本支部ファシリテーター委員長である中村靖治氏を講師にお迎えし「ロータリー変化への対応と挑戦」の演題にて講演頂きました。懇親会では 6 名の女性アカペラグループの歌＆トークで、出席の皆様の旧交を温め、親睦の輪を拡げていただきました。“手に手つないで”で一体感を味わえる最高の盛り上りで閉会できました。

武蔵野分区 IM 報告

ホストクラブ：東京武蔵野中央ロータリークラブ
11月13日(火)　吉祥寺第一ホテル
出席：168名
テーマ：「本気で研修・本音で親睦」
当日は、松坂ガバナーを始め約１７０名の仲間が集まりました。今回の IMは、分区内全会員が実態を把握し、如何に活性化を図り会員増強と拡大に繋げて行くか？　更に如何に楽しい魅力あるクラブに導き退会防止に努めるか？　「本気で研修・本音で親睦」に強調されました。当日のミーティングでは、RLI の説明に続き、6 クラブ会長とパネラーによるディスカッション。更に、東京丸の内ＲＣ尾崎会長に新クラブ創設についての事例説明、東京秋川ＲＣの斎藤幹事に会員増強への取り組み方についての発表をしていただきました。　一方、事前アンケートの結果等をスライドで映し出した事で、より、実態を把握する事ができたと思います。又、懇親会では全員に着席して頂き、ジックリ親睦を深めて貰い、女性声楽家のミニコンサートで更に盛り上がりを見せました。

沖縄分区 IM 報告

ホストクラブ：那覇ロータリークラブ
10月16日(火)　パシフィックホテル沖縄
出席：266名
テーマ：「ロータリーを学び、ロータリーを語ろう。～こどもの夢と希望をかなえるために、ロータリアンが出来ること～」
基調講演は、てぃーだこども食堂の梁裕之氏より「沖縄のこどものリアルと未来を創るのは私たち大人の責任」と題し、これまでに関わった貧困家庭のこどもたちについて実例をあげてお話をいただきました。今、必要な事は何なのか？私たちに出来る事は何なのか？などこれからの課題となりました。今年度は芝田祐蔵、仲田憲仁両ガバナー補佐より RLI 研修に基づくディスカッション形式を！との要望がございましたので、ご自身のお考えや想いを「テーブルディスカッション」で、お伝えいただく場といたしました。懇親会は若い力が結集し、今までにない新しいかたちのものとなりました。ロータリーの古いものと新しいもの。それぞれが混在しあいながら、これからの奉仕活動にとって有意義なインターシティミーティングとなりました。

地区行事予定表1月分 (2018/12/20現在)

1 火		
2 水		
3 木		
4 金		
5 土		
6 日		
7 月		
8 火		
9 水	16:30-19:30	東京葛飾東RCガバナー公式訪問 ◉亀有「須田」
	15:00-17:00	地区青少年交換委員会 ◉学士会館307号室
	17:00-19:00	青少年交換 来日学生・派遣予定学生合同オリエンテーション ◉学士会館302号室
10 木	15:00-16:45	地区青少年奉仕委員会／17:00- 懇親会 ◉学士会館307号室号室／1F「Latin」
11 金		
12 土		
13 日		
14 月		
15 火	15:00-16:30	地区学友委員会／17:00- 懇親会 ◉ガバナー事務所B1F／懇親会場未定
16 水		
17 木	10:15-	次年度地区研修委員会打合せ ◉ガバナー事務所B1F
18 金		
19 土		
20 日		
21 月	12:00-15:00	一般社団法人Rの友事務所 理事会・常任委員会
	14:30-	地区会計処理 ◉ガバナー事務所1F
	15:00-17:00	地区国際奉仕委員会／会議終了後懇親会 ◉ガバナー事務所B1F⇔那覇RC事務局／懇親会場未定
22 火	15:00-17:45	地区連絡会／18:00-20:00 懇親会 ◉京王プラザホテル42F高尾／43Fスターライト
23 水	16:00-20:30	地区ビジョン策定委員会 ◉京王プラザホテル42F津久井
24 木	13:00-15:00	次年度地区米山奨学委員会 正副委員長会議 ◉ガバナー事務所B1F⇔那覇RC事務局
	15:00-17:00	今年度・次年度合同 地区米山奨学委員会 ◉ガバナー事務所B1F⇔那覇RC事務局
25 金	15:00-17:30	ロータリー財団奨学生 二次面接 ◉ガバナー事務所B1F
	18:30-21:00	次年度東分区会長・幹事会 ◉アンフェリシオン6F
26 土	15:00-	青少年交換学生 茶道稽古 ◉裏千家 今日庵 東京道場
		ローターアクト地区合宿 ◉(沖縄)
27 日		↓
28 月	16:00-	東京上野RC創立35周年記念例会／18:00- 祝賀会 ◉浅草ビューホテル(受付4F飛翔)28F ベルヴェデール／4F飛翔
29 火	15:30-17:30	次年度地区連絡会 ◉京王プラザホテル47Fあさひ
	18:00-20:30	地区諮問委員会（新本GE国際協議会帰朝報告会）◉京王プラザホテル47Fひかり
30 水	16:00-17:00	次年度地区国際大会参加推進委員会（オンツーホノルル）／17:00-18:00 懇親会
		◉ガバナー事務所B1F⇔那覇RC事務局／かなえ京橋店
31 木	14:00-16:00	日本のロータリー100周年「記念事業等委員会」◉ガバナー事務所B1F

＊日程は毎週更新されています。詳細は地区のウェブサイトでご確認ください。
＊地区の行事は「事前登録制」です。事前登録をなさらないで、参加される場合は、必ず当該行事の担当者にご連絡の上ご参加ください。

地区研修委員会

●次年度ガバナー補佐研修日程

次年度(2019-20年度)のガバナー補佐研修も第4回まで終えました。今後の予定は以下のとおりです。

第5回	2019年 2月13日(水) 14:30〜17:30	沖縄 ロワジールホテル那覇
第6回	2019年 3月19日(火) 14:30〜17:30	九段下 ホテルグランドパレス
第7回	2019年 5月14日(火) 14:30〜17:30	

地区RLI準備委員会

●当地区のRLI開催日程

RLIパートⅠ	2019年2月 6日（水）	9:00〜17:30
RLIパートⅡ	2019年3月13日（水）	9:00〜17:30
RLIパートⅢ	2019年5月20日（月）	9:00〜17:30
RLI卒後コース	2019年6月10日（月）	13:00〜17:30

会場はホテルグランドパレス、詳細は委員会より各クラブ事務局にお送りします。

TOPICS

トピックス 1

日本のロータリー100周年 ピンバッジデザインコンテスト グランプリ受賞！

「日本のロータリー 100 周年 ピンバッジデザインコンテスト」にて、グランプリを受賞したことをご報告します。去る 11 月 20 日、ロータリー研究会にて発表され、準グランプリの方々とともに表彰されました。ピンバッジは、

（1）誰でも親しみやすく、
（2）日本を喚起させ、
（3）100 周年を祝うイメージ、

この 3 つのテーマを設定し、日本を代表するシンボルである富士山をモチーフにしました。そのなかでも縁起の良い「赤富士」の配色を選び、小さなバッジでもシンプルで力強いデザインを考えました。日本のロータリーと富士山には縁があり、「ロータリーの友」の創刊号から暫くの間、葛飾北斎の「富嶽三十六景 凱風快晴」が表紙として使われています。このバッジをつけて、皆様と 100 周年を祝えることを楽しみにしています。

横山 武志（東京北 RC）

表彰式にて　石黒慶一 RI 理事（日本のロータリー 100 周年実行委員長）より、表彰盾を受領

グランプリ盾（グランプリ受賞デザイン）

トピックス 2

“例会出席はゼロ歳児と”

服部晶子さんが東京城北ＲＣに入会したのは 2016 年 1 月でした。30 代の女性会員は、50 年の当クラブの歴史でも初めてのことです。これまで若い新入会員の定着率が低かっただけに、皆で丁寧にケアして行こうと理事会で話し合いました。彼女は当初から例会への出席や各種行事への参加に前向きで、クラブの雰囲気にも早くから溶け込んでいきましたが、元ロータリアンの御祖父や交換留学生を受け入れた家庭環境によるものと思われます。

入会後間も無く第一子（現 2,5 歳の男児）が誕生、続いて第二子（現 11 ヵ月の女児）も生まれました。例会の出席がロータリー活動の第一歩と考える彼女は、第一子出産の 2 ヶ月目には例会出席を再開、現在は長男を保育所に預け、長女を乳母車に乗せて毎週欠かさず例会に出席しています。社会貢献できるフィールドを得たからには出産・育児で途切れさせたくないとの強い信念からです。

二人の幼児を抱えての例会出席は、ご主人の理解と協力があってのことでしょうが、何よりも社会貢献を続けたいとの思いが強く、ＲＣを自分の帰属する場・マイホームと心得ているからだと思われます。子供が通学するようになれば、仕事（中国家庭料理研究家）とロータリー活動を両立できる貴重な人材と期待しております。

写真は一部を加工してあります。

子育ての苦労や悩みは、週一回のランチタイムや会員との情報交換、ホテル地下でのウインドーショッピング等で克服する姿勢が会員の共感を呼んでいると思います。

東京城北ＲＣはアット・ホームな雰囲気のクラブですが、この家族的な雰囲気の中で、二人の幼児がスクスク育っていく様子を会員みんなで温かく見守り応援していこうと考えております。女性が社会的活動を続ける上で大きな障害である出産と育児について、ロータリーでの横の繋がりがもっと拡がれば良いのではないでしょうか。

東京城北ＲＣ広報委員長　楠田智昭

謹んで哀悼の意を表します。

田中 俊昭 会員
（たなか　としあき）
（東京池袋西 RC）

逝去日　2018年11月29日　享年73
入会日　1998年7月27日
株式会社松長薬局　代表取締役
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
米山功労者マルチプル

海老根 東雄 会員
（えびね　くにお）
（東京北 RC）

逝去日　2018年12月4日　享年80
入会日　1999年3月
医療法人邦友会　理事長
小田原循環器病院　名誉病院長
ポール・ハリス・フェロー
米山功労者

磯野 健太郎 会員
（いその　けんたろう）
（東京浅草 RC）

逝去日　2018年12月4日　享年95
入会日　1978年7月13日
磯野外科内科病院　院長
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
米山功労者

編集後記

あけましておめでとうございます。いつもガバナー月信をご覧いただきありがとうございます。
1月を「睦月」と呼ぶようになったのは、正月は身分の上下なく、親族が集まって宴をする「睦び月」が訛って「むつき」になった説が有力だそうです。（青菁社刊「暦の風景」より）
ロータリークラブも最初は親睦からはじまりました。皆様のクラブでも、新年を祝う行事が多いと思います。とりわけ、昨年12月の会員総会で承認された次年度のキャビネットとの間で、今後のクラブの中長期計画が議論される時期でもあります。新年早々から堅苦しい議論ではなく、胸襟を開いて、年齢の上下に関係なく、まずは相互理解のための親睦から、新年をスタートされたら如何ですか。「睦び月」らしく…。
このガバナー月信が、松坂ガバナーから皆様へのコミュニケーションツールとして、ガバナーのロータリー世界観を皆様に的確に伝えられるよう努力をいたします。皆様からのご意見やご質問も大歓迎です。皆様のクラブが、クラブメンバーの皆様が健康で素晴らしい 1 年になりますよう心よりお祈り申し上げます。
本年もよろしくお願い申し上げます。

地区副幹事 ガバナー月信担当
佐藤文則（東京四谷 RC）

ご厚意に対し、深く感謝申し上げます。

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
7回　飯村　雅洋（東京武蔵野中央）
3回　宇多　重員（東京江戸川）
2回　小川　恵司（東京新都心）山路　敏之（東京本郷）
　　松井　宣彦（東京江戸川）
1回　大谷　昌義（東京新宿）　青木　宏義（東京新都心）
　　伊藤　道男（東京新都心）森　清正（東京江戸川）
　　宇田川芳雄（東京江戸川）

ポール・ハリス・フェロー
　　笹川　敏幸（東京新都心）佐原　且朗（東京新都心）
　　川野　克博（東京江戸川）久保　克（東京江戸川）
　　柴田　憲男（東京江戸川）田中　吉嗣（東京江戸川）

ベネファクター
　　大竹　美喜（東京西北）　安藤　真一（東京新宿）

米山功労者・メジャードナー
15回　上田　元彦（東京）　小原　武夫（東京練馬西）
　　廣田　健史（東京向島）
13回　櫻井　権司（東京武蔵野）
11回　竹内　渥躬（東京荒川）　大塚　勝彦（東京向島）
10回　石川　輝夫（東京向島）　阿部　昇（東京東江戸川）

米山功労者・マルチプル
9回　鈴木　義雄（東京東江戸川）
7回　森田富治郎（東京）　打越　志郎（東京）
　　社本　一夫（東京）　平田　善信（東京東江戸川）
6回　森岡　啓（東京江戸川中央）
5回　浅野茂太郎（東京）　猪越　行廣（東京向島）
　　榎本　敏昭（東京向島）　田村　純治（東京江戸川中央）
　　福田　裕之（東京江戸川中央）
4回　石井　幸雄（東京板橋）　榎本　孝（東京リバーサイド）
3回　平井　和成（東京板橋）　松田　正雄（東京荒川）
　　鈴木　康友（東京葛飾）　粂　正光（東京向島）
2回　同前　雅弘（東京）　髙橋　一博（東京新都心）
　　小川　守一（東京向島）　杉本　浩志（東京向島）
　　安池　勇人（東京東江戸川）

米山功労者
　　青野　照市（東京）　榎本　孝之（東京練馬西）
　　片岡　荘子（東京ワセダ）齋藤　裕（東京板橋）
　　原　治三（東京板橋）　石川　幸男（東京荒川）
　　佐藤　健一（東京後楽）　小林　康徳（東京向島）
　　伊藤　茂（東京江戸川中央）新　賢次（石垣）

11月30日分まで　敬称略、順不同

第2580地区 2018年11月会員数

7月1日クラブ数	70 RC
7月1日会員数（前年度から継続）	3,017名
（内女性会員	204名）
11月末会員数	3,069名
（内女性会員	213名）
本年度会員増減数	52名
本年度女性増減数	9名
本年度入会者	105名
本年度退会者	53名

2018年7月1日の会員数が変わりました。詳しくはウェブサイトでご確認ください。

ロータリー活動での疑問点や確認されたいことがございましたら、何でもご相談ください。ガバナー以下地区役員が検討して、次号のガバナー月信でお答えします。ご連絡はこちらまで。
ガバナー月信専用アドレス
fuminori.satoh.set@gmail.com

Rotary 第2580地区
発行：国際ロータリー第2580地区ガバナー事務所
〒104-0031 東京都中央区京橋2-11-8 全医協連会館1階
TEL:03-3538-0211　FAX:03-3538-0212　E-mail:office@rid2580.org　URL:https://www.rid2580.org/